

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして
みんなが
住んでよかつた
と思える川西市に…

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

http://kurodamich.exblog.jp

「医療確保の現状と課題」「公立幼稚園の充実策」 12月議会 2つのテーマで一般質問

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして
みんなが
住んでよかつた
と思える川西市に…

158 救急は、9月市の病院で受け入れたのは458件で、うちセンターが62%でした。ほかに市外への搬送は30%弱でした。

158 病院の統廃合や市内救急ベッドの減少の影響があるでしょう。

それでも来院患者から「混んでる」「予約で行つても待たされる」という声が多いのは、6階をコロナ病床にしているとはいえ、2つの外来・入院患者は9月実績でみると、入院が1日平均243.4人、外来が463.6人など計画をかなり下回っています。(別表②)

それでも来院患者から「混んでる」と「予約で行つても待たされる」という声が多いのは、6階をコロナ病床にしていているとはいえ、2つの外来・入院患者は9月実績でみると、入院が1日平均243.4人、外来が463.6人など計画をかなり下回っています。(別表②)

給与補填打ち切りで心配

年度末をむかえるにあたり心配

応急診療所として発展を
公的病院として発展を

158 救急は、9月市の病院で受け入れたのは458件で、うちセンターが62%でした。ほかに市外への搬送は30%弱でした。

158 病院の統廃合や市内救急ベッドの減少の影響があるでしょう。

それでも来院患者から「混んでる」と「予約で行つても待たされる」という声が多いのは、6階をコロナ病床にしていているとはいえ、2つの外来・入院患者は9月実績でみると、入院が1日平均243.4人、外来が463.6人など計画をかなり下回っています。(別表②)

それでも来院患者から「混んでる」と「予約で行つても待たされる」という声が多いのは、6階をコロナ病床にしていているとはいえ、2つの外来・入院患者は9月実績でみると、入院が1日平均243.4人、外来が463.6人など計画をかなり下回っています。(別表②)

一方、9月から旧川西病院の建物内で、小児科・内科の午前診と休日診(包括して応急診療所と呼称)が行われています。(体制などは別表③)

北部の医療が希薄になるからと設置されているのですが、発熱外来がないうえ、積極的に受診を促す態勢もなく、受診する人は少數にとどまっています。市の責任で周知徹底し、市民のための態勢を構築することや「北部診療所」の診療体制を確保すること、「コロナ患者の療養所機能を確保すること」となどを求めました。

国の制度改悪にも対応を

158 市立総合医療センターの状況 ②

	開院後9月一杯
入院	7302人 1日平均243.4人
外来	9272人 1日平均463.6人
救急	市内458件の内 62%の受け入れ

158 市立総合医療センターの状況 ③

受診者数(人)	市内	市外	合計	職員配置
平日・内科	1	1	2	医師 1名
平日・小児科	1	0	1	医師 1名 看護師 1名 事務員 1名
日・祝(内科)	5	0	5	医師 1名 看護師 1名 事務員 1名

158 市立総合医療センターの状況 ②

	開院後9月一杯
入院	7302人 1日平均243.4人
外来	9272人 1日平均463.6人
救急	市内458件の内 62%の受け入れ

158 市立総合医療センターの状況 ③

受診者数(人)	市内	市外	合計	職員配置
平日・内科	1	1	2	医師 1名
平日・小児科	1	0	1	医師 1名 看護師 1名 事務員 1名
日・祝(内科)	5	0	5	医師 1名 看護師 1名 事務員 1名

市立総合医療センター職員体制足りているか

9月1日に稼働したセンターの状況について質問、討論しました。

予定通り28診療科と13専門センターが開設されていますが、職員体制が十分ではありません。基本構想の計画では、医師80人+90人でしたが、現状は72人+非常勤22人、看護師は約400人の計画に対しても現状は366人+非常勤22人などとなっています。(別表①)

市内救急の62%受け入れ

158 ながら、職員の確保です。市職員が協和会に移籍する際の給与差額を市が4年間補填してきましたが、今年度で終了します。センターの9月の看護師366人が元市職員ですが、差額中59人が元市職員ですが、差額補填がなくなつた時の対応が心配されます。

また、当然ですが職員配置は数だけでなく質の担保が必須です。川西病院の指定管理者制度導入のように看護師配置が7対1から10対1に後退しないよう、救急受入れが逼迫しないよう注視する必要があります。

158 ながら、職員の確保です。市職員が協和会に移籍する際の給与差額を市が4年間補填してきましたが、今年度で終了します。センターの9月の看護師366人が元市職員ですが、差額中59人が元市職員ですが、差額補填がなくなつた時の対応が心配されます。

また、当然ですが職員配置は数だけでなく質の担保が必須です。川西病院の指定管理者制度導入のように看護師配置が7対1から10対1に後退しないよう、救急受入れが逼迫しないよう注視する必要があります。

周知欠く応急診療所

158 職員(正規職員)数と元市職員数、基本構想で示されていた数について(別表①)

職員数(人)	R元年4月	元市職員	R4年9月	元市職員	基本構想	実際(+非常勤)
医師	31	21	72	9	80~90	72+非28人
看護職員	129	94	328	57	約400	
助産師	7	6	33	2		
准看護士	5	3	5	0		
小計	141	103	366	59		366+非22人
医療技術者	49	18	153	14	約100	153+非5人
事務職員	17	0	129	1		
その他	—	—	69	0		
計	238	142	789	83		789+非55人



越田市長へ新年度予算要望書提出・懇談

158 議会は、5日～7日に一般質問が行われ、新人9議員を含む18議員が質問しました。

私は(黒田)は、①市内医療確保の現状と課題、②公立幼稚園で3歳児保育と給食の実施、清和台幼稚園の来年度の園児募集を早急に、の2つのテーマで質問しました。

いつも通り、資料を作成し配布しましたが、傍聴された方から「知らないことばかり。やっぱり知らせないとアカンね」「よく調査されていませんね、参考になります」とお声をかけていただきました。